目的展開表　　（２０２６年度）　２０２５年７月～２０２６年６月

方針	著しい環境側面	環境側面（調査表No／ﾐｸﾛNo）	NO	環境目的	担当部署	2024年度の実績	基準年（2025年度）の現状	2026年度環境目標
資源化率の向上	○	全資源化率	1	再資源化量の向上	安佐工場及び業務部	2024年度環境目標 （平均43%）	2025年度環境目標 （平均43.8%）	2026年度環境目標 （平均45%以上）
	○	産業廃棄物のリサイクル率	2	再資源化量の向上	安佐工場	2024年度環境目標 平均84%	2025年度環境目標 （平均85.2%）	2026年度環境目標 （平均85%以上）
教育		教育の進捗度 手順書での教育	3	知識・意識の向上	安佐工場及び業務部	講習回数 8回/年	講習回数 10回/年	講習回数 1回/年以上適宜
		工場のＫＹ運動の推進 交通安全指導	4		安佐工場及び業務部	危険場所の共通認識	危険場所の看板等の設置	交通事故・労災事故の撲滅 デジタコ等運転状況等により随時再犯者等には適宜同乗調査の実施
資源		処分先・ リサイクル品出荷先・ 場内施設等の再構築	5	計画・模索	安佐工場		新規設備の模索 計画・構想の作成準備 同業他社への視察も考慮・検討中	分別精度向上による売却益増 リスクヘッジの為の出荷先等の販路の拡大（情報収集） 場内設備のリモデルについて検討